

佐世保市総合医療センター第3期中期計画(主な変更点等)

◇ 計画への書き込み

初期・二次救急医療機関、救急隊及び行政等との連携強化及び役割分担の推進に努め、救急医療体制の再構築検討に協力する。

離島医療、結核・感染症医療に対応するとともに、災害拠点病院として適切に備える。

人材確保に当たっては、奨学金返還支援をはじめとした修学、育成支援制度の導入について検討を進める。

施設の整備・維持及び医療機器の整備・更新等を計画的に実施し、長寿命化を図る。

新興・再興感染症に対しては、県・市をはじめとして、医師会や地域の医療機関と連携し、必要に応じた対策、体制整備を図る。

複数主治医制など各診療科の実態に基づいた負担軽減策を計画的かつ着実に実施し、労働時間の縮減を図る。

看護師については、2交代制の定着化や看護補助者の活用などにより、より一層の負担軽減を図る。

◇ 中期目標の指示(主な変更点)

救急医療体制の再構築への貢献【救急医療】

離島医療の継続、災害拠点病院としての適切な備え【政策医療】

修学・育成支援策の検討【医療従事者の確保】

施設の予防保全と長寿命化の検討【施設・設備の充実他】

市、市医師会と連携した新興・再興感染症への対応【新興・再興感染症への対策と対応】

医師働き方改革に係る複数主治医制導入の検討【働き方改革の推進】

働きやすい看護師の勤務体制に努める【働き方改革の推進】